

## 【令和4年度第2回愛媛県認知症施策推進会議 会議結果概要】

### 1 会議の名称

令和4年度第2回愛媛県認知症施策推進会議

### 2 開催日時

令和5年2月9日（木）18：00～19：30

### 3 開催場所

愛媛県総合社会福祉会館 4階 視聴覚室

※現地とオンラインのハイブリット開催

### 4 出席者

委員 9名

事務局 5名（長寿介護課）

関係課 1名（健康増進課）

計 15名

### 5 内容

- (1) 開会
- (2) 課長挨拶
- (3) 議 題
  - ① 愛媛県の認知症施策等について
    - ア 愛媛県の認知症施策について
    - イ 市町の認知症施策の取組について
  - ②意見交換
- (4) 閉会

### 6 審議の内容（全部公開・傍聴者0名）

- (1) 愛媛県の認知症施策等について
  - ①愛媛県の認知症施策について<資料1>

先に開催された「愛媛県認知症施策推進会議ワーキンググループ」の結果を報告するとともに、第1回推進会議及び愛媛県認知症施策市町連携会議、チームオレンジコーディネーター研修の概要、えひめ認知症希望大使について報告をした。

## ②市町の認知症施策の取組について<資料2-1>

市町認知症施策の取組状況調査の結果について説明した。

### (2) その他（意見交換）

#### 【委員からの主な意見】

- ・認知症初期集中支援チームについては、ファーストタッチの方と関わるケースが多い。BPSD がひどいケースはなかなか挙がってこないのが、ケアマネジャーに広く初期集中について理解してもらうことが必要。
- ・認知症の診断を受けたことで車の運転をやめることに対する不安を言われる方が多い。このような方に対して、どのような方法で支援していけばよいのかが課題になっている。
- ・運転免許証を自主返納するときは、手数料と写真を持参する必要がある。今治ではこの手数料と写真撮影を補助している。愛媛県全体でそれを広げ、補助する統一したシステムはできないものか期待したい。
- ・在宅生活をしている認知症の方が新型コロナウイルス感染症に罹患しほとんど症状がでていない場合、自宅療養になる。その場合のサービスの調整が非常に難しい。
- ・ホームヘルパーを利用する方はコロナの影響で人と会う機会、話す機会が減り認知症を発症したり、進行が進んでしまうという現状がある。
- ・認知症の人と話すときには、家族にサポートしてもらいながらできるだけ直接本人と話すようにしている。家族・周囲の方のサポートがすごく大切だと実感している。
- ・行方不明の関係については、最近のご高齢の方が一人で大きな道路を歩いていると子供たちが積極的に声をかけてくれたり、普段止めないような場所に自転車が倒れているのに地域の方が気づき、そばで高齢者の方が倒れていたのを発見したり、一般の方が通常と違うことに気づいてくださることが増えてきたように感じる。

[事務局]

保健福祉部生きがい推進局

長寿介護課介護予防係

電話 089-912-2431

FAX 089-935-8075